

Management 1

人を呼び込む ～シティプロモーション～

施策1 子育て世代に選ばれるまちをつくります

施策2 訪れてみたいまち、交流が盛んなまちをつくります



施策 1

子育て世代に選ばれるまちをつくります

現状と課題

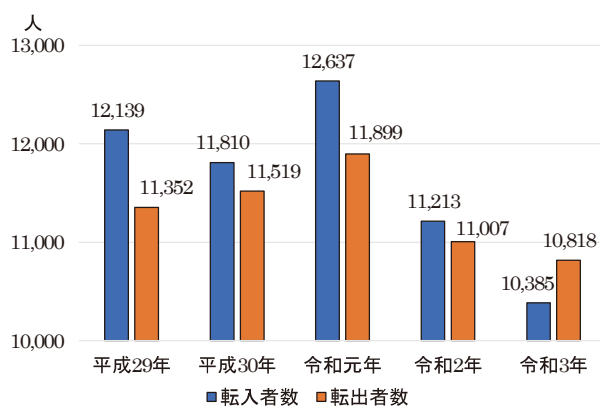
【現状】

- 本市の人口は、平成16年から21年にかけて毎年1,000人前後の社会増となっていました。平成22年以降、転出入者数は均衡が見られ、数百人前後の微増となり、令和3年には社会減に転じています。
- 人口の多い年代層は、平成24年を境に35～39歳から40～44歳へ、平成29年からは更に45～49歳へとシフトしており、若年層の構成比が低くなっています。
- 本市は、名古屋駅・岐阜駅から鉄道で10分程と通勤・通学に適しており、また、複数のインターチェンジも有しているため、各方面へ車で出かけるのにも適した地域です。
- 名古屋の近くにあって生活するには便利であり、また郊外には豊かな自然を感じることができます。

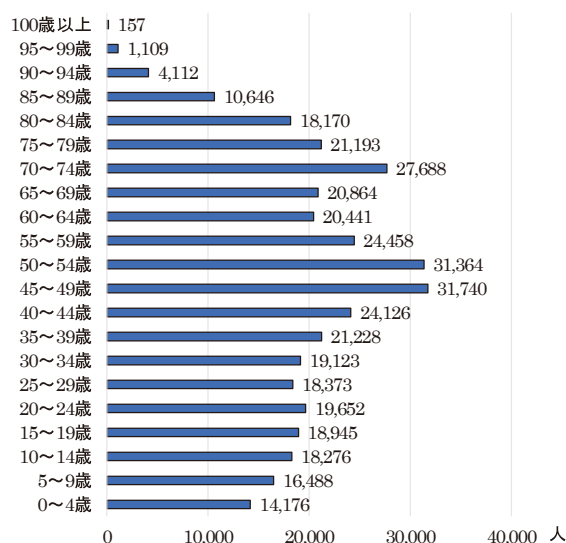
【課題】

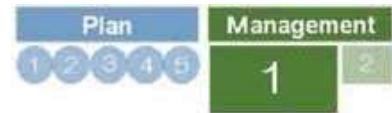
- 人口減少時代を迎えた今、本市の「住みよさ」「暮らしやすさ」を市外にも情報発信し、本市を選択してもらう「定住人口の増加」を目的とした事業を、戦略的に展開していく必要があります。
- 品川駅と名古屋駅を約40分で結ぶ「リニア中央新幹線」の開業を好機と捉え、いわゆる「リニアインパクト」を活用する努力が必要です。

■ 転入・転出者数



■ 年齢階級別人口





関連するSDGs



事業展開の方向性

●デュークス（DEWKs）に向けた戦略的な情報発信

デュークス（DEWKs）に向けた情報発信事業

●知名度を上げるための事業の展開

138タワーパークイベント事業、いちのみやリバーサイドフェスティバル補助事業

●子育て・教育環境のイメージの向上

空調設備維持管理事業、正確かつ必要な情報通信技術（ICT）獲得のための教育の充実事業

成果指標

指標名	基準値	目標値
①直近5年間の人口の社会増減累計	1,589人	1,800人
②若年層の人口構成比	15.3%	15.5%

市民の体感指標

指標名	基準値
子育て世代が暮らしやすいまちづくりが出来ていると思う人の割合	23.2%

※各指標の算出方法は110から115ページを参照

関連する個別計画

- 第2期一宮市まち・ひと・しごと創生総合戦略
- 第2期一宮市子ども・子育て支援事業計画

市民が考えた

「私たちにできること」



- 一宮市の交通の利便性や子育て環境など、魅力をアピールする

用語説明

○リニアインパクト

令和9年に予定されているリニア中央新幹線の開業が、社会・経済に及ぼす影響のこと。

○デュークス

（DEWKs：Double Employed With Kidsの略）

子どものいる共働きの夫婦のこと。



子育て支援センター

施策 2

訪れてみたいまち、交流が盛んなまちをつくります

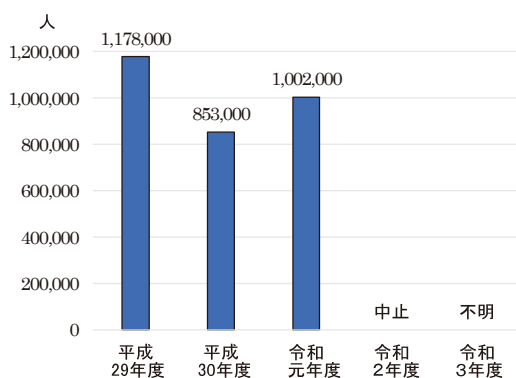
現状と課題

【現状】

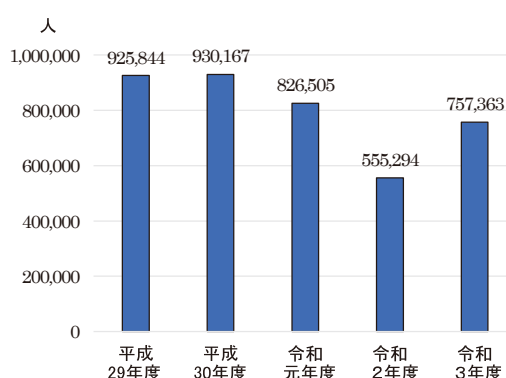
- 本市における令和3年度の主要観光イベント来客者数は、約77万人で、新型コロナウイルス感染症によるイベントの中止などが大きな影響を及ぼしています。
- 市観光協会内に「いちのみやフィルムコミッション協議会」を設立し、映画やドラマなどの制作を支援しています。
- 令和4年1月に市公式ウェブサイトを更新したことにより、イベント情報等の検索性が向上しました。また、フェイスブックやツイッターなどの「一宮市公式SNS」も活用し、市の魅力を発信しています。
- 一宮駅周辺において居心地が良く歩きたくなる空間とするため、まちなかウォークブル推進事業を実施しています。
- 令和4年度に国際芸術祭「あいち2022」の展示会場となり、本市に多くの人々が訪れ交流が行われるなど、文化芸術の機運が高まっています。

【課題】

- 新しい発想や趣向をイベントなどに取り入れて、魅力に磨きをかけるとともに、観光資源を活用して、更に観光客の呼び込みを図ることが必要です。
- より多くの人に市の魅力を知ってもらうためには、情報を発信するのみではなく、効果的に届けるための工夫が必要です。
- 国際芸術祭の開催を一過性のものとせず、芸術を用いた人を呼び込むための工夫が必要です。

■ 「おりもの感謝祭一宮七夕まつり」
来客者数

※平成30年度は、台風で土曜日が12時50分で終了
 令和元年度は、台風で土曜日が終日悪天候
 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症により中止
 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症により飾り付け等のみの開催で、会場内でのイベントを中止したため不明

■ 138タワーパークイベント期間中の
入園者数

※138タワーパークイベントは、「スプリングフェスタ」、「サマーフェスタ」、「オータムフェスタ」、「ツインアーチのメリークリスマス」の4事業

資料：一宮市

関連するSDGs



事業展開の方向性

●魅力ある集客イベントの開催

おりもの感謝祭一宮七夕まつり事業、BISHU FES.事業、一宮市びさい夏まつり事業、一宮イルミネーション事業、一宮モーニングプロジェクト事業、138タワーパークイベント事業

●観光情報等の発信

ウェブサイト等の運営事業、いちのみやフィルムコミッション事業

●市の新しい魅力発見のための観光資源の活用

フリーWi-Fi(無料公衆無線LAN)サービス拡大事業、観光案内所運営事業、観光協会ウェブサイト事業、ミズベリング138事業、まちなかウォークブル推進事業

成果指標

指標名	基準値	目標値
①一宮市の認知度	282位	180位
②主要観光イベントの来客者数	772,363人	2,200,000人

市民の体感指標

指標名	基準値
魅力があるまちだと思ふ人の割合	14.6%

※各指標の算出方法は110から115ページを参照

関連する個別計画

○第2期一宮市まち・ひと・しごと創生総合戦略



一宮イルミネーション

市民が考えた

「私たちにできること」



- ベランダや庭に花を置くなど、まちの景観をよくする
- 自分たちで観光資源を掘り起こしたり作り出したりして、発信する
- 市内のスポットを訪れる

